



今月は「アラブ首長国連邦」を覚えてお祈りください

アラブ首長国連邦(アラブしゅちょうこくれんぽう、略称 UAE(英: United Arab Emirates)は、西アジア・中東の国。アラビア半島のペルシア湾(アラビア語圏ではアラビア湾と呼ぶ)に面した地域に位置する 7つの首長国からなる連邦国家である。首都はアブダビ。東部ではオマーンと、南部および西部ではサウジアラビアと隣接する。カタールとは国境を接していないものの、サウジアラビアの一部地域の領有権をめぐり二国間に論争がある。

アラブ首長国連邦の経済・政治・宗教について

UAE は一世代のうちに貧しい国から、富裕国への変貌を遂げた。原油の輸出によって得た莫大なお金は多方面での発展のために惜しみなく用いられ、経済活動は原油輸出から商業や IT や娯楽へとシフトしている。ビジネスや金融の他に、観光業が成長している。ドバイと首都のアブダビにはいまだ膨大な原油の埋蔵量がある。文化発展の裏には多額の借金の返済と海外からの就労者たちの問題がある。国のトップの人々は信じられないほどの富を持って暮らしている一方で、何百万人も移民労働者はしばしば低賃金での生活を強いられている。社会では不正、人権侵害、人身売買が重大な課題となっている。貧しい人々やアラブ首長国連邦の抑圧的な状況に耐え続けている移民労働者に救いが必要だ。

イギリスによって保護されていた首長国たちは 1971 年に連邦として建国された。厳しい制限が設けられているものの、民主的な国家になるための政策が行われている。連邦の最高意思決定機関は連邦最高評議会、連邦を構成する 7 首長国の首長で構成されている。大統領はアブダビ国から輩出されている。7つの首長国を束ねるための連邦法があると同時に、それぞれの首長国は自立して統制している。宗教的にはイスラムのスニ派が大多数を占めているが、アラブ国家の中ではめずらしく信教の自由が認められている。

アラブ首長国連邦のその他の情報

面積:77,700 km² (日本の約 20%) 人口:9,991,083 (日本の約 8% 2020 年時点)

宗教:

イスラム教	67.65%
ヒンズー教	15.50%
キリスト教	8.55%
仏教	3.70%
その他	2.40%
無宗教	1.60%
バハイ教	0.60%



ドバイの伝統的なスーク(商業地区) ビジネス・人材・文化等を統合した都市「ドバイ」 ドバイ近郊の砂漠地帯

「地の果てのすべての者よ。わたしを仰ぎ見て救われよ。
わたしが神である。ほかにはいない。」イザヤ 45:22

祈禱課題

急激に変化している UAE を覚えて

一代の間に大きく変化した UAE は文化的な危機に直面している。伝統路線を重んじる人々と進展を望む人々との間には、社会の中での女性の役割や民主主義と言った課題において多くの論争がある。若い世代はまだバランスを保っているが、イスラム教文化で育った彼らは利己的な物質主義へと向かうのであろうか。大きく変化している UAE に、裕福な生活を求めていく傾向よりも真理に対する霊的な飢え渇きが生ずるように。

クリスチャン移住者たちを覚えて

UAE がより国際的になり開かれていくとともに福音を伝える機会が増えてきている。しかし、あまりにもストレートに文書伝道という方法を用いて福音宣教をしたことで逮捕され投獄されている事例が発生している。海外から UAE に移り住んでくるクリスチャンたちが思慮と自信をもってことばや行いによってキリストを証することが求められている。特に、英語、アラブ語、ウルドゥ語、フィリピン語そしてインドのことばで集まっているキリスト礼拝者たちの礼拝やあかしに祝福があるように。

医療関係による福音宣教を覚えて

UAE にはクリスチャンによる病院やクリニックによる福音宣教が行われている。これらは 1960 年から UAE にて活動してきている。特に貧しい地域における忠実な働きによって霊的な種が多くまかされている。クリスチャン医療関係者による社会に対する忠実な貢献に対して国も好意的に接している。このような活動がさらに進められていき、有資格者や十分な経済的な援助によってこの働きが結実するように。